

令和6年度事業報告書

事業の概要

令和6年度（以下「今年度」という。）においては、一般法人法等の関連法案及び定款に遵守した会の運営に務めるとともに、定款に定めた目的及び事業を達成するため、当該年度事業計画の活動指針に沿って、教育・学術・文化の振興のための各種事業を滞りなく実施した。

計画していた各種事業について、平成10年の授賞制度改正以降、27回目を迎えた令和6年度アカデミア賞表彰事業は、会員から推薦のあった候補者について、選考委員会において慎重に選考を重ね、理事会の議を経て、文化・社会部門から2名、社会部門から1名、計3名の受賞者を決定した。授賞式は、多くの会員の協賛のもとに盛大にかつ好評のうちに催された。

この詳細については、本会HP及び会誌ACADEMIA No199 2025.2に掲載されている。

第13回（2024年度）アカデミア教育研究助成事業は、会員のほか各都道府県及び政令指定都市の各教育委員会、並びに関係教育機関へ応募要項を送付するとともに、本会HPに掲載するなど広く周知を図ったが、応募が得られなかった。

講演会等については、恒例のアカデミア賞受賞者による記念講演のほか、11月沖縄支部主催による沖縄支部秋季シンポジウムを開催した。また、10月開催の第4回森里海を結ぶフォーラム in 岩手縄文の里シンポジウムを協賛した。これらの詳細は、会誌ACADEMIA及び本会HPに掲載している。なお、縄文の里シンポジウムについては、No200 2025.4に掲載予定である。

昭和21年創刊の機関誌「会誌ACADEMIA」は、2012年以降環境に関連する課題を取り上げ、今年度もさらなる充実を図るとともに、多くの関係者の協力を得て滞りなく4回刊行し、会員及び関係機関等に広く配布した。

主な事業

1. 教育・学術・文化の振興のための顕彰及び助成

1) 文化・社会及び国際交流に著しく貢献した人材に対するアカデミア賞の授与

令和7年2月1日（土）都ホテル京都八条において、令和6年度アカデミア賞授賞式を挙行し、次の各氏に対しアカデミア賞を授与した。

【文化・社会部門】

藤原 勝紀：京都大学名誉教授、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会専務理事

授賞理由：長年にわたる臨床心理学に関する研究と実践並びに臨床心理士の養成及び全国的な指導体制づくりなど我が国における臨床心理学の発展に寄与

【文化・社会部門】

益崎 裕章：琉球大学大学院医学研究科教授

授賞理由：最先端の脳科学及び機能性食品科学分野のパイオニア的な研究業績並びに沖縄の食生活改善に対する提起と実践による地域貢献に寄与

【社会部門】

稲本 正：作家、木工芸家、東京農業大学客員教授、オークヴィレッジ創始者

授賞理由：持続可能な循環型社会を目指した幅広いモノ作り並びに森林生態系の重要性の啓発及び植林など実践的な地球環境の保護活動に寄与

2. 教育・学術及び文化に関する講演会及びセミナー等の開催

1) 本部主催講演会等

①第4回森里海を結ぶフォーラム in 岩手（協賛）

縄文の郷シンポジウム「縄文から森里海の原点を見つめ直す」

開催日時：令和6年10月5日（土）13時～17時

開催場所：住田町五葉地区公民館

- I. 趣旨説明 森里海を結ぶフォーラム代表 田中 克
- II. 基調講演「勇気をだして人生を創ろう」
ふるさと創生大学学長、京都大学名誉教授 池上 惇
- III. 「森里海のあいだを結ぶ現場から」
 - (1) 「山を知る・川を知る」 住田森の案内人の会会長 吉田 洋一
 - (2) 「私の森里海の物語」 おはなしころりん代表 江刺由紀子
 - (3) 「白神山地と陸奥湾」 白神山地を守る会代表 永井 雄人
 - (4) 「奇跡の海を次世代へ」 陸前高田市立博物館学芸員 浅川 崇典
- IV. 意見交換

②一般社団法人全国日本学士会沖縄支部秋季シンポジウム

「世界自然遺産と沖縄観光―地域社会との持続可能な協調を目指して―」

開催日時：令和6年11月17日（日）13時～16時

開催場所：オリオンホテル那覇

- I. 開会にあたり 環境省沖縄奄美自然環境事務所長 北橋 義明
- II. 趣旨説明「新・沖縄21世紀ビジョンと沖縄観光」
沖縄観光コンベンションビューロー会長 下地 芳郎
- III. 基調講演「沖縄の世界自然遺産指定の持つ意義と課題」
琉球大学名誉教授 土屋 誠
- IV. パネルディスカッション
 - 話題提供1 「沖縄世界自然遺産指定：その推進と課題」
日本トランスオーシャン航空㈱代表取締役社長 野口 望
 - 話題提供2 「世界自然遺産登録地における持続可能な観光のあり方と課題」
琉球大学准教授 大島 順子
 - 話題提供3 「“ヤンバル”におけるエコツアーの現状と課題」
一般社団法人やんばるビジョン代表理事 久高 将和
 - 話題提供4 「世界自然遺産登録と自然史博物館誘致の意義と課題」
琉球大学大学院理学研究科教授 竹村 明洋
- V. 総合討論

③令和6年度アカデミア賞受賞記念講演

開催日時：令和7年2月1日（金）11時～12時30分

開催場所：都ホテル京都八条「陽明殿」

藤原 勝紀氏：京都大学名誉教授、(公財)日本臨床心理士資格認定協会専務理事

「人のところに寄り添う臨床心理の世界」

益崎 裕章氏：琉球大学大学院医学研究科教授

「健康長寿を実現する脳科学・機能性食品科学の分子医学的アプローチと社会実装の展開」

稲本 正氏：作家、木工芸家、東京農業大学客員教授

「脳と森の共生進化と戦争とパンデミック」

3. 機関誌の刊行

『会誌ACADEMIA』の発行

○№196 2024.4 第3回森里海を結ぶフォーラム

日向海山交流シンポジウム「椎葉の奥山と日向の海を結ぶー海山交流の今日的意義」

I. 日向海山交流シンポジウム企画の趣旨と背景 森里海を結ぶフォーラム代表 田中 克

II. 「山から海へ、海から山への問題提起」

(1) 「椎葉村の奥山で焼畑農業に生きる」 焼畑蕎麦苦楽部代表 椎葉 勝

(2) 「日向の海の恵みに生きる」 日向市漁業協同組合平岩採介藻グループ代表 高橋 和範

III. 「山と海の間を結ぶ」

(1) 「海の森づくりの現場から」 平岩採介藻グループ 岩本 愛

(2) 「有明海の再生を願う森里海のクヌギ林づくり」 佐賀県大浦漁業協同組合 平方 宣清

(3) 「山間地で継承される伝統文化の価値」 宮崎大学地域資源創成学部准教授 井上 果子

(4) 「伝統的知恵としての雑穀栽培を見つめる」

ブリティッシュコロンビア大学医学部 小倉沙央里

(5) 「三陸の後方支援の文化とふるさと創生」 ふるさと創生大学理事 藤井 洋治

IV. 意見交換 司会：総合地球環境学研究所教授 阿部 健一

○№197 2024.7 「森と地域を生かす化学産業の創生」

【巻頭言】「森と地域を生かす森林化学産業の創生への一步」

京都大学化学研究所附属元素科学国際研究センター特定助教 峰尾 恵人

「森林化学産業は『シン・日本文明』の嚆矢となるか？」

京都大学化学研究所附属元素科学国際研究センター教授 中村 正治

「伝統的な塗料・接着材である漆の再発見と再発明」

京都大学化学研究所講師 PINCELLA Francesca

(共著者) 京都大学大学院工学研究科博士後期課程 呉 銀玲

京都大学化学研究所特定助教 峰尾 恵人

京都大学化学研究所教授 中村 正治

「里山資源の活用による熱の地産地消の実践とエネルギーデバイス材料の開発」

東北大学学際科学フロンティア研究所助教・株式会社百取締役 中安 祐太

「樹木多様性と生態系機能、生態系サービスの関係：森づくりと化学産業の接点を探る一視点」

東京大学先端科学技術研究センター特任研究員 齋藤 大

「都市林のポテンシャル」

香川大学創造工学部助教 小宅 由似

「木質バイオマス発電施設への木材供給拡大における素材生産事業体の経営課題」

北海道大学大学院農学研究院助教 尾分 達也

「林業労働者の育成・確保のこれまでの施策と将来推計」

林野庁 林政部 経営課 林業労働・経営対策室林業労働安全衛生指導官 野村 祐紀

「森林化学産業がひらく私たちの未来：環境と資源、歴史と文化から考える」

京都大学化学研究所附属元素科学国際研究センター特定助教 峰尾 恵人

「林業界から化学産業へのメッセージ」 福島大学食農学類生産環境学コース准教授 藤野 正也

○No.198 2024.12 一般社団法人全国日本学士会沖縄支部秋季シンポジウム

「世界自然遺産と沖縄観光—地域社会との持続可能な協調を目指して—」

I. 開会にあたり 環境省沖縄奄美自然環境事務所長 北橋 義明

II. 趣旨説明「新・沖縄 21 世紀ビジョンと沖縄観光」

沖縄観光コンベンションビューロー会長 下地 芳郎

III. 基調講演「沖縄の世界自然遺産指定の持つ意義と課題」 琉球大学名誉教授 土屋 誠

IV. パネルディスカッション

話題提供 1 「沖縄世界自然遺産指定：その推進と課題」

日本トランスオーシャン航空㈱代表取締役社長 野口 望

話題提供 2 「世界自然遺産登録地における持続可能な観光のあり方と課題」

琉球大学准教授 大島 順子

話題提供 3 「“ヤンバル” におけるエコツアーの現状と課題」

一般社団法人やんばるビジョン代表理事 久高 将和

話題提供 4 「世界自然遺産登録と自然史博物館誘致の意義と課題」

琉球大学大学院理学研究科教授 竹村 明洋

V. 総合討論

VI. 全国日本学士会（沖縄支部）秋季シンポジウムに寄せて

一般社団法人全国日本学士会理事・沖縄支部長 佐藤 良也

○No.199 2025.2 「令和 6 年度アカデミア賞」

・令和 6 年度アカデミア賞受賞者業績概要

【文化・社会部門】

藤原 勝紀：京都大学名誉教授、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会専務理事

京都市教育相談総合センター常任顧問、一般社団法人日本心理臨床学会理事長

【文化・社会部門】

益崎 裕章：琉球大学大学院医学研究科教授

【社会部門】

稲本 正：作家、木工芸家、東京農業大学客員教授、オークヴィレッジ創始者

・アカデミア賞受賞記念講演

「人のところに寄り添う臨床心理の世界」

京都大学名誉教授、(公財) 日本臨床心理士資格認定協会専務理事 藤原 勝紀

「健康長寿を実現する脳科学・機能性食品科学の分子医学的アプローチと社会実装の展」

琉球大学大学院医学研究科教授 益崎 裕章

「脳と森の共生進化と戦争とパンデミック」

作家、木工芸家、東京農業大学客員教授 稲本 正

- ・アカデミア賞授賞式・祝賀懇親会
- ・アカデミア賞歴代受賞者一覧（授賞制度改正（平成10年度）以降）

4. その他の事業

「理事会・定時社員総会開催」

①第1回理事会

日時：令和6年6月21日（金）午後2時～3時

場所：都ホテル京都八条「桂の間」

- 議案：1. 令和5年度事業報告
2. 令和5年度収支決算（財務諸表）

②定時社員総会

日時：令和6年6月21日（金）午後2時～3時

場所：都ホテル京都八条「桂の間」

- 議案：1. 令和5年度事業報告（報告）
2. 令和5年度収支決算（財務諸表）
3. 令和6年度事業計画（報告）
4. 令和6年度収支予算（報告）

③第2回理事会

日時：令和6年11月29日（金）午後2時～3時

場所：都ホテル京都八条「八坂の間」

- 議事：1. 令和6年度アカデミア賞選考
2. 全国日本学士会会館処分
3. 第13回（2024年度）アカデミア教育研究助成（報告）
4. 沖縄支部秋季シンポジウム「世界自然遺産と沖縄観光―地域社会との持続可能な協調を目指して―」開催（報告）

④第3回理事会

日時：令和7年3月28日（金）午後2時～4時

場所：都ホテル京都八条「八坂の間」

- 議事：1. 令和6年度事業報告
2. 令和6年度収支決算
3. 令和7年度事業計画
4. 令和7年度収支予算
5. 令和7年度定時社員総会開催
6. 令和7年度アカデミア賞選考委員会設置
7. 業務執行理事（会長・専務理事）の職務執行状況報告